

令和7年度

千葉市アグリビジネス体験

のご案内

農業の“リアル”を 体験する

全国屈指の農業県である千葉県。ほぼ中央に位置する千葉市は、政令指定都市でありながら、県内でも上位の農業産出額を誇る農業が盛んな地域です。

農作物の栽培に適した温暖な気候を活かして、一年を通じて多くの品目が栽培されています。

首都圏の大消費地と近接しているため、地産地消等の新鮮な農産物をコストを抑えながら流通・販売できる都市型農業が展開されています。

現在、千葉市の農業は農業経営者の減少と高齢化が著しく、次世代を担う若い農業者を増やすことが喫緊の課題となっています。

千葉市の農業の“リアル”な体験を通じて、農業という職業に興味を持ってもらい、将来、千葉市で農業を志す若者を増やすことを目指しています。

魅力的な2つの体験

農業体験

千葉市内の農業者のほ場で、実際に農作業を体験します。農業者や開催時期によって作物や体験内容が異なり、一年を通じて様々な品目が栽培されている千葉市の農業の魅力や特徴を学ぶことができます。



交流体験

実家から独立して農業法人設立、「人生の転機」があって他業種からの転職等、農業者には職業としての農業を選択した様々なストーリーがあります。農業の魅力だけではなく。経営者としての農業に対する考え方や将来のビジョン等、意見交換や交流を通じて、「職業としての農業」を体験することができます。



お問合せ先


千葉市

【部署】千葉市経済農政局農政部農政課

【住所】〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1

【E-mail】nosei.EAA@city.chiba.lg.jp

【TEL】043-245-5757

【FAX】043-245-5884

<千葉市で新規就農！トマトの施設栽培などに 取り組む若手農業者の経験を学ぶ！>

申込締切：11月24日

受入先：合同会社The Tatsuko Farm
代表者：達子 侑希
営農類型：施設栽培及び露地栽培
主な栽培品目：トマト



HP



Instagram



- 元々サラリーマンとして働いていたが、農業に転職。
千葉市が実施する新規就農希望者向け研修等を経て新規就農。
- トマトの施設栽培等を行い、大玉のトマトを栽培している点に特徴がある。トマトのほかにもキャベツやブロッコリー等を栽培。
- Instagram等のSNSによる情報発信やオンラインショップによる販売にも取り組んでいる。

アグリビジネス体験の概要

- 農業体験
施設栽培及び露地栽培での収穫作業（トマト等）
直売所や納品先への輸送補助
- 交流体験
 - ・合同会社The Tatsuko Farmについて（経営理念、販売戦略 等）
 - ・千葉市での就農について（新規就農の経緯、成功体験・失敗体験 等）
- 募集概要

日程	12月中（2日間） <u>※日程は参加者確定後に調整します。</u>	時間	9:00～15:00を予定 ※休憩時間：1時間
場所	ほ場（千葉市緑区平川町227-19及び26）	昼食	持参してください
アクセス	JR外房線「土気駅」から タクシーで約10分程度 <u>※希望者は土気駅から送迎可</u>	募集人数	3人
備考	・熱中症対策は万全にしてください。 ・天候や気候によって作業内容を変更する場合があります。		

<事業の流れ>

- ①右のQRコード（千葉市電子申請システム）を読み取って参加申し込みをしてください。
 - ②応募確認後、受入農業者と相談して対象者を選考します。
 - ③農政課より、選考結果を送付させていただきます。
 - ④アグリビジネス体験を実施。
 - ⑤全日程終了後、アンケートの回答にご協力をお願いします。
- ※QRコードは、（株）デンソーウェーブの登録商標です。

申込はこちらから！

その他の募集（順次追加予定）

